

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第155号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成21年5月17日（日） 10時40分ごろ	
発生場所	福井県敦賀市敦賀港金ヶ崎防波堤灯台から真方位300° 730m付近	
事故等調査の経過	平成21年6月2日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船種船名、総トン数</p> <p>船種船名、総トン数</p> <p>船種船名、総トン数</p>	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	アウトドライブのプロペラ損傷	
事故等の経過	<p>本船は、中古購入した直後、操船操舵に慣れるため、港内で試運転中、陸岸より1km沖で、平成21年5月17日10時40分ごろ、アウトドライブのプロペラが損傷して回転不能となった。</p> <p>本船は、水難救難所所属の漁船にえい航されて着岸後、予備のプロペラと交換して運転可能となった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、アウトドライブのプロペラが何かに接触して損傷した可能性があると考えられる。</p>
原因	本インシデントは、敦賀港内で試運転の目的で航行中、陸岸より1km沖で、アウトドライブのプロペラが何かに接触して損傷し、回転不能となったため、推進力を失い、運航不能となったことにより発生したものと考えられる。	